

第8回日中トラベルサミット閉会。日中36 団体が商談会に出席。訪日市場の未来と 高付加価値体験創出について議論

新たな日中観光ビジネスの共創を目指す一般社団法人日中ツーリズムビジネス協会（所在地：東京都新宿区、代表理事：王璇、以下CJTC）は、第8回目となる『日中トラベルサミット2025』を東京スカイツリーイーストタワーにて開催いたしました。

新しい旅の常識を創る。未来への一歩。

日中トラベル サミット 2025

開催場所：東京スカイツリーイーストタワー12F
主 催：(一社)日中ツーリズムビジネス協会

開催時間 **3 / 5 木**
2026

主催 後援
CJTC | JNTO
協賛
Silver Partner JTB
Bronze Partner HITACHI CLM | ENtrance
協力
茨城県
株式会社やまごころ
株式会社ぬるぬる

本イベントは「Beyond Travel～新しい旅の常識を創る。未来への一歩～」をテーマに、日本政府観光局（JNTO）をはじめとする観光関連企業・団体のご協力のもと開催され、商談会、交流会、講演会の3部構成で実施いたしました。

クローズド形式の商談会および交流会では、日中両国の観光ビジネス関係者による活発な意見交換が行われました。講演会では観光業界関係者が一堂に会し、今後のインバウンド市場の展望やローカル観光体験の創出について議論が行われました。

日中間計36団体の商談が行われました



当日は、日本側出展企業・団体20社と中国旅行会社代表16社が参加し、午前・午後の2部に分けて1on1形式の商談会を実施いたしました。交流会では、参加者同士による積極的な意見交換が行われ、日中ツーリズムに関する相互理解が深まりました。



商談会



交流会

◆セラー団体一覧（14団体）

目的地観光協会様：4団体

宿泊施設様：4団体

体験施設様：3団体

観光会社様：2団体

交通会社様：1団体

◆バイヤー団体一覧（16団体）

華東地域旅行会社様：9団体

華南地域旅行会社様：2団体

華北地域旅行会社様：2団体

中国旅行会社日本支社様：3団体

インバウンド旅行市場の展望と高付加価値旅行商品の作り方について議論されました

**日中トラベル
サミット 2025**

BEYOND TRAVEL

2026
3 / 5 木

開催場所：東京スカイツリーイーストタワー12F
主催：（一社）日中ツーリズムビジネス協会

<基調講演：2030年以降の旅行市場>

基調講演では、一般社団法人日中ツーリズムビジネス協会 理事長の坪井泰博氏が登壇し、2030年以降の世界旅行市場およびインバウンド観光の展望について講演を行いました。

坪井氏は、観光産業は湾岸戦争、同時多発テロ、リーマンショック、東日本大震災など幾度もの危機を経験してきたものの、多くの場合は半年程度で回復し、その後さらに需要が拡大してきたと説明しました。

また、日本のインバウンド受入体制の課題として、オーバーツーリズム、人材不足、地方の受入体制などを挙げつつも、出入国審査の自動化や事前登録制度、宿泊施設の拡充、インバウンドガイドの育成などにより改善は可能であると指摘しました。さらに将来的には、訪日客が1億人規模となり、そのうち中国人旅行者が3,500万人に達する可能性についても言及しました。



<パネルセッション「選ばれるローカル体験の作り方」>

パネルセッションでは、「変化する消費トレンドの中で選ばれるローカル体験をどのように創出するか」をテーマに、株式会社JTBの日高彬人氏、風のヘリテージ株式会社の横山真美子氏が登壇し、モデレーターとして株式会社ぬるぬるの山下智博氏が進行を務めました。旅行市場の変化を踏まえた新たな観光体験の創出について議論が行われました。

日高氏は、食を起点とした地域体験づくりの重要性を紹介し、料理人とのネットワークを活用した高付加価値型観光の可能性を示しました。一方、横山氏は歴史的建築物の再生を通じた地域観光の取り組みを紹介し、地域の「風景・風習・風情」などの無形の価値を観光体験として提供することの重要性を強調しました。

議論では、高付加価値観光の成功には地域プレイヤーの主体性や本物の地域文化体験が不可欠であるという認識が共有されました。また、SNSなどを活用した新しいプロモーション手法や、地域と旅行者を直接つなぐ仕組みづくりの必要性についても意見が交わされました。



開催体制

新しい旅の常識を創る。未来への一歩。

日中トラベル サミット 2025

開催場所：東京スカイツリーイーストタワー12F
主 催：(社)日中ツーリズムビジネス協会

開催時間 **2026 3 / 5 木**

BEYOND TRAVEL

主催 後援

CJTC | **JNTO**
China Japan Tourism Business Council | 日本政府観光局

協賛

Silver Partner **JTB**
感動のそばに、いつも。

Bronze Partner **NETTARS Co., Ltd.** | **ENTrance**

協力
茨城県
株式会社やまごころ
株式会社めぐる

【主催】 一般社団法人日中ツーリズムビジネス協会

【後援】 日本政府観光局

【協賛】 株式会社JTB | 株式会社ネットスターズ | ENtrance株式会社

【協力】 茨城県 | 株式会社やまところ | 株式会社ぬるぬる

当協会について

名称：一般社団法人日中ツーリズムビジネス協会

(英名：China-Japan Tourism-Business Consortium、中国語名：中日旅游文化商务促进会)

所在地：東京都新宿区新宿5-15-14 INBOUND LEAGUE 内

HP：<https://cjtc-club.com/>

設立：2019年10月

■組織構成（2023年7月1日より）

理事長 IBリーディング代表 坪井泰博

代表理事 ENtrance株式会社 代表取締役 王璇

理事 株式会社JTB ツーリズム事業本部 訪日インバウンド共創部長 寺本 巧

理事 株式会社ネットスターズ 代表取締役 李剛

理事 日本航空株式会社執行役員 西原口 香織

理事 株式会社ぬるぬる代表取締役CEO/弁護士 分部 悠介

理事 中国聯通日本オペレーション株式会社CEO 譚 仕平

監事 鷹野 亨

■加盟団体一覧（2026年2月現在）

加盟団体 50社

詳しくは、以下よりご確認ください。

<https://cjtc-club.com/partners>

・ 地方自治体アソシエイト会員（31団体）

公益社団法人香川県観光協会、一般社団法人長野県観光機構、日本公益財団法人徳島産業振興機構上海代表処、株式会社八幡平DMO、一般社団法人中央日本総合観光機構、国土交通省北海道運輸局、雫石町観光商工課、茨城県営業戦略部国際観光課、渋谷区観光協会、三重県観光局海外誘客課、福岡県観光連盟、公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会、栃木県産業労働観光部観光交流課、一般社団法人臼杵市観光協会、一般社団法人渋川伊香保温泉観光協会、一般社団法人片品村観光協会、一般社団法人みなかみ町観光協会、一般社団法人諏訪観光協会、岩手県滝沢市、一般財団法人神戸市観光局、京都山城地域振興社（お茶の京都DMO）、一般社団法人 宇都宮観光コンベンション協会、一般社団法人 奥四万十高知、一般社団法人山陰インバウンド機構、熊本県上海事務所、一般社団法人三田市観光協会、公益財団法人横浜市観光協会、一般社団法人 石岡市観光協会

・ 地域観光事業者会員（7社）

熊本国際空港株式会社、中部国際空港株式会社、株式会社丸一観光、株式会社日の丸リムジン、桜華国際株式会社、株式会社五竜、株式会社横浜八景島、バリューマネジメント株式会社、株式会社リオホテルズ

・ ソリューション会員（12社）

ENtrance株式会社、株式会社JTB、株式会社ネットスターズ、株式会社ジェーシービー、日本航空株式会社、株式会社めるめる、中国聯通日本オペレーション株式会社、インタセクト・コミュニケーションズ株式会社、株式会社オーエス、株式会社産経デジタル、株式会社キュリネス、BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS

◆本件に関する問い合わせ先

一般社団法人日中ツーリズムビジネス協会（CJTC）事務局

info@cjtc-club.com